申請日　○○○○年○○月○○日

阪神高速若手研究者助成基金　宛

２０２２年度阪神高速若手研究者助成　応募申請書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請者 | 所属　　○○大学（高等専門学校）○  職名　　○○○○ |  | |
| 生年月日　○○○○年○○月○○日 | | 年齢　○○歳 |
| 共同研究者 | 所属　　○○大学（高等専門学校）○  職名　　○○○○ |  | |
| 連絡先 | 所属　　○○大学（高等専門学校）○  職名　　○○○○ |  | |
| 住所　　〒○○○－○○○○  ○○県○○市○○  電話　　○○－○○○○－○○○○  Ｅメール　　○＠○ | | |
| 研究課題名 |  | | |
| 研究課題の  概要 | （本研究の概要を簡潔に記載してください。） | | |
| 研究目的 | （現状及び問題点、課題等に対して、本研究で何を明らかにしようとしているのか分かりやすく記載してください。その際、都市高速道路との関連が分かるようにしてください。） | | |

|  |  |
| --- | --- |
| 研究内容 | （研究目的を達成するために、本研究ではどのような手順、方法で進めるのか分かりやすく記載してください。） |
| 研究の効果 | （本研究により、どのような効果があるのか記載してください。その際、都市高速道路との関連が分かるようにしてください。） |

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者の  研究歴 | （過去５年間の研究課題等を記載してください。） |
| 申請者の  業績概要 | （学会、研究会等で発表された論文名、主な関連著書等を記載してください。） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請額 | 合計　○○○○円 | |
| 申請額  内訳 | ①人件費・  謝金 | ・測定、資料整理、集計作業等の研究補助者に必要となる費用　等  （研究者本人、長期雇用に係るものは除きます）  [例]　集計補助等　　○人×○時間×単価  ○○○○円 |
| ②備品・  消耗品費 | ・研究に必要な図書、一般事務文具等の購入費　等  [例]　基準類　　○冊×単価  ○○○○円 |
| ③印刷・  製本費 | ・研究に必要な書類の印刷費　等  [例]　報告書印刷　　○部×単価  ○○○○円 |
| ④調査費 | ・アンケート調査、データ処理の一部を外部に委託する場合の費用　等  [例]　調査員　　○人×○時間×単価  ○○○○円 |
| ⑤旅費・  交通費 | ・研究に必要な現地調査、打ち合わせ等に係る旅費・交通費　等  [例]　打ち合わせ　　新幹線（○～○）　○人×○回×単価  宿泊費　○人×○泊×単価  ○○○○円 |
| ⑥通信費 | ・研究に必要な電話等に要する通信費、調査票の郵送費　等  [例]　調査票郵送費　　○通×単価  ○○○○円 |
| ⑦借料・  損料 | ・研究に使用する車両等のリース料、会議の会場借り上げ費　等  [例]　会場借り上げ費　　回×単価  ○○○○円 |
| ⑧その他 | ・助成金管理費　等  [例]　大学の助成金管理費　　研究費の○％〔○○大学の規定より〕  ○○○○円 |
| 他の助成制度への申請  あり　・　なし | | 申請金額　　○○○○円　　　　　　　　　申請先　　○○○○  研究課題　　○○○○  本申請との相違点　　○○○○ |

※ 助成金の使用期限は、助成期間満了日（２０２３年３月３１日）までとします。

※　研究報告会その他事務局から依頼して行う打合せ、報告等のための旅費・交通費は別途支給します。

※　各記入欄の幅は伸縮して構いませんが、全体で４ページを超えない範囲で、読みやすくまとめてください（別紙不可）。

※ 文字サイズは１０ポイント以上とします。（図表、写真等に使用する文字はこの限りではありませんが、極端に小さい文字サイズの使用は避けてください。）

※ 阪神高速若手研究者助成基金が本申請において得た個人情報は、選定結果の通知等本申請に関する業務以外では使用いたしません。

○○○○年○○月○○日

申請者

○○大学（高等専門学校）　○○　○○様

阪神高速若手研究者助成基金

２０２２年度阪神高速若手研究者助成　決定通知書

○○○○年○○月○○日付けで申請のあった研究課題については、下記のとおり助成することに決定したので通知します。

記

１．研究課題名　　　○○○○

２．助成金額　　　金　○○○○円

３．条件等

研究を行うにあたっては、次の事項に留意してください。

（１） 助成金の使途は、研究に必要な費用に限ります。

（２） 研究の内容に適合しない使途に充てられたと判断される場合又は支給された助成金に余剰が生じたと判断される場合には返還していただきます。

４．個人情報の取扱い

阪神高速若手研究者助成基金が研究助成申請において得た個人情報は、本申請に関する業務以外では使用いたしません。

○○○○年○○月○○日

阪神高速若手研究者助成基金　殿

機関名 ○○○○

代表者名 ○○　○○

２０２２年度阪神高速若手研究者助成　助成金振込先通知書

１．研究課題名　　　○○○○

２．助成申請者 所属　　○○大学（高等専門学校）

職名　　○○○○

氏名　　○○　○○

３．助成金額　　　金　○○○○円

下記口座振り込みにより、お支払いください。

|  |  |
| --- | --- |
| 振込先銀行名 |  |
| 支店名 |  |
| 預金種類（○印） | 普通預金　　　当座預金　　　その他（　　　　　　） |
| 口　座　名　義 | |
| ふりがな | |
|  | |
| 口　座　番　号 | |
|  | |

※ 口座名義は、研究者の個人名義ではなく、大学（高等専門学校）の助成金振込口座を記入してください。

※ 振り込みにあたり、大学（高等専門学校）固有の書類（寄付申込書等）が必要であれば添付してください。

提出日　○○○○年○○月○○日

２０２２年度阪神高速研究助成（若手研究者助成）　研究概要書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者 | 所属　　○○大学（高等専門学校）○  職名　　○○○○ |  |
| 共同研究者 | 所属　　○○大学（高等専門学校）○  職名　　○○○○ |  |
| 連絡先 | 所属　　○○大学（高等専門学校）○  職名　　○○○○ |  |
| 住所　　〒○○○－○○○○  ○○県○○市○○  電話　　○○－○○○○  E-mail　　○ | |
| 研究課題名 |  | |
| 研究結果 | （図表、写真等を添付しても構いません。） | |

※ 研究結果の構成は自由ですが、阪神高速道路株式会社、一般財団法人阪神高速先進技術研究所及び一般財団法人阪神高速地域交流センターの各ホームページ並びに広報誌等に掲載しますので、目的、手法、成果等について、一般の方にも分かりやすく記載してください。

※　各記入欄の幅は伸縮して構いませんが、全体で２ページ程度に、読みやすくまとめてください(別紙不可)。

※ 文字サイズは１０ポイント以上とします。（図表、写真等に使用する文字はこの限りではありませんが、極端に小さい文字サイズの使用は避けてください。）